

主なご意見・質疑

多目的室が移動したが、このほうがセキュリティ上も、使い勝手上もよい。

特別支援室については、通級的な利用ということや、多目的室等も通常授業のインクルーシブ等でも活用していくということも考えると、あまり利用を固定的に限定せず、多様に使っていければいい。

多目的教室と普通教室の配置は、図書室の前というのも魅力的なプランだったが、開放ゾーンの考え方や、普通教室とのつながりということで、学校が使いやすいことが大前提ということで、修正案で整理が出来た。

特別支援教室については、今後、いろいろな形での使われ方というのが想定されたときに、上の階に教育相談室と進路指導室があって、そちらも含めて使うということが可変的に可能であり、柔軟に考えていければよい。まずは、現状として、学校として運用しやすい形にすることが良い。

会議室や多目的室は、いろいろな利用が想定されるので、それらが各階に設置されており、柔軟に対応していけることが良い。

やはり、エレベーターを給食用とは別にもう1基ほしい。あるいは、西棟に1基ほしい。

多目的室を一般利用するときに、多目的室を利用する利用者たちのトイレはどこを利用するのか。

すぐ前に生徒用トイレがあるが、学校運営上、西側の開放用トイレを使うことになる。

職員室に「職員室＋休憩スペース」とあるが、机と椅子があるのみで、休憩スペースはあるけれども、4人掛けの机が置いてあるぐらいである。この工夫どころは何かあるか。

今は諸室の配置レベルなので、どういう形で休憩スペースを具体化していくかというのは、学校の意見を聞きながら、今後の実施設計の中で考えていく。

西宮中の冷暖房の基準について、どの程度までが冷暖房になるのか。

冷暖房、空調については、人が継続的にいる部屋については全て、基本的には空調は付くという形になる。

コミふらに楽器室があるが、中学生も使える楽器を備える予定なのか。

既存のコミふらで楽器練習室がある部屋には、中学生が楽しめるように、バンドのセットを置いたり、そのほかにアンプなどもあり、ギターなどを持ち込んで使うことも可能となる。

理科準備室の前に空間があるが、作品展示とか、そういうスペースなのか。

例えば教材を展示、収納兼用の場所として、ふだん生徒が通行するときに興味を引くスペースができるのではないかと考えている。2階の特別教室前の東西に広がる通行の場所は、生徒たちの動線の要になるので、そこを通るときに各教科の雰囲気を感じたり、教材やメディアに触れられる仕掛けができないかというのを考えている。